

令和6年度出張版小山市民フォーラム in 白鷗大学 意見要約

日時: 令和6年11月15日(金)14:50~16:05

会場: 白鷗大学本キャンパス 南館7階会議室

出席者: 参加者 12名

参加者(運営委員含む)の意見(要約)

A 駅周辺の活性化

- ・御殿広場などでイベントが多く開催されているが、終了後すぐに帰ってしまう人が多いので、そういった人たちが立ち寄れる場所づくりを、学生のサークルやと起業家の方等に協力いただいて取り組めるとよい。
- ・駅の西口の駐車場が点々としているので、まとまった駐車場を作り、それ以外の場所に大学生がランチできるようなお店が欲しい。イチゴや小山うどんなど、小山市らしい食品があるとよい。
- ・ロブレのテナントの空きが多いので、カフェのある図書館を作り、いろいろな人が来やすい場所を作る。
- ・小山市の人々の移動手段は車が多く駅周辺のお店に行きにくいいため、駅周辺に行きやすくなる工夫が必要。

B 子育てがしやすいまち

- ・駅周辺の施設を充実させて家族で遊べる場所を増やす。
- ・国と県だけの制度ではなく、市独自の制度・支援金を創設して若者への支援を増やす。
- ・家庭にあった働き方をするために、企業誘致をして働く場所を増やす。
- ・子どもの遊びがマンネリ化しないように遊び場の選択肢を増やす。
- ・保育所や幼稚園を増設して子どもを預けやすくする。
- ・家族だけでなく地域で子どもを育てる。そのためにご近所づきあいがしやすいまちだと良い。
- ・子育てに関する集まりは無料で行うのではなく、行くことによりポイントがたまる制度にしたほうが参加者は増えるのではないか。
- ・スポーツが活性化すれば、地域でのスポーツ観戦に家族で行くことができ家族の憩いの場にもなる。
- ・地域のスポーツクラブが増えることで、クラブに所属する子どもが増えて、子どもの預け先にもなるのではないか。
- ・地元で大学がある強みを生かして、スポーツ教室に部活やサークルに所属する大学生を講師として呼んでほしい。

C 世代、文化、地域の交流

- ・24時間ゴミ拾いに参加した際に、様々な地域の人と交流ができたので、そういう交流の場が増えると良い。
- ・外国人への偏見をなくすために、市民レベルで多文化交流をするべき。
- ・市町村でもそれぞれの言語に対応した広報ができると良い。
- ・御殿場広場で音楽フェスがしたい。
- ・ボランティアを通じて地域の人々の第3の居場所を作りたい。
- ・Win-Win の関係でボランティアができれば、ボランティアへのモチベーションの向上やきっかけづくりにつながる。

・市役所までは少し距離があるので、駅前でパブリックビューイングをしたい。

感想等

・色々な方と交流することによって視野が広がった。また、機会があれば参加したい。

・参加してみて、自分は小山市について知らないことが多くあり、小山市は多くの可能性があると感じた。

・自分自身も小山市に興味を持てるような機会でした。このようなイベントを開催している小山市は素晴らしいと思います。

・楽しかったです。大学生の身なので遠慮なく話せました。